

平成31年

ホタテガイ浮遊幼生調査結果 (No.2)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

2回目 (4月25日) の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

3地点の平均は、6.1個体/トンで、サイズは前年同期とほぼ同じ140~190μmでした。

■水温 (中地点水深10m)

• 6.4℃ (平年よりやや高め)

※水温範囲は6.2~6.6℃で表層から底層まで、ほぼ同じになりました。

■今後の見通しなど

出現数はまだ少ないですが、来週以降の調査で増加してくると思われます。日本海の各地の調査では、小型のラーバが出現しています。

■次回調査

4月30日 (火) に第3回目の浮遊幼生調査を予定しています。

浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20・25・30m定点)

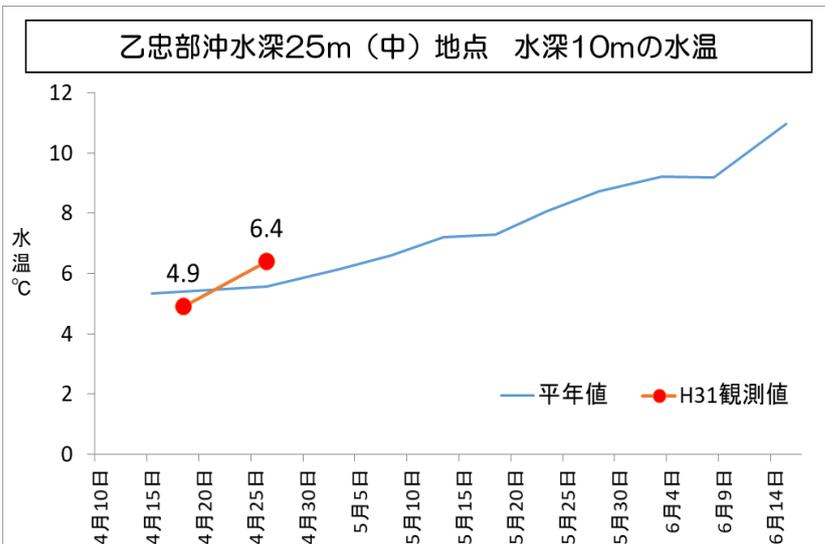
(口径24cm垂直曳き)

月日	4月18日				4月25日												
	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	
小型幼生	140				1.1	0.9		0.7									
	150					3.5	1.5	1.7									
	160				2.2	1.8	0.7	1.6									
	170				1.1	0.9	1.5	1.2									
	180																
大型幼生	190				2.2	0.9		1.0									
	200																
	210																
	220																
	230																
付着サイズ	240																
	250																
	260																
	270																
	280																
	290																
	300																
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	8.0	3.7	6.1								
その他二枚貝	5.5	0.0	2.9	2.8	25.4	24.8	11.8	20.7									

* 数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

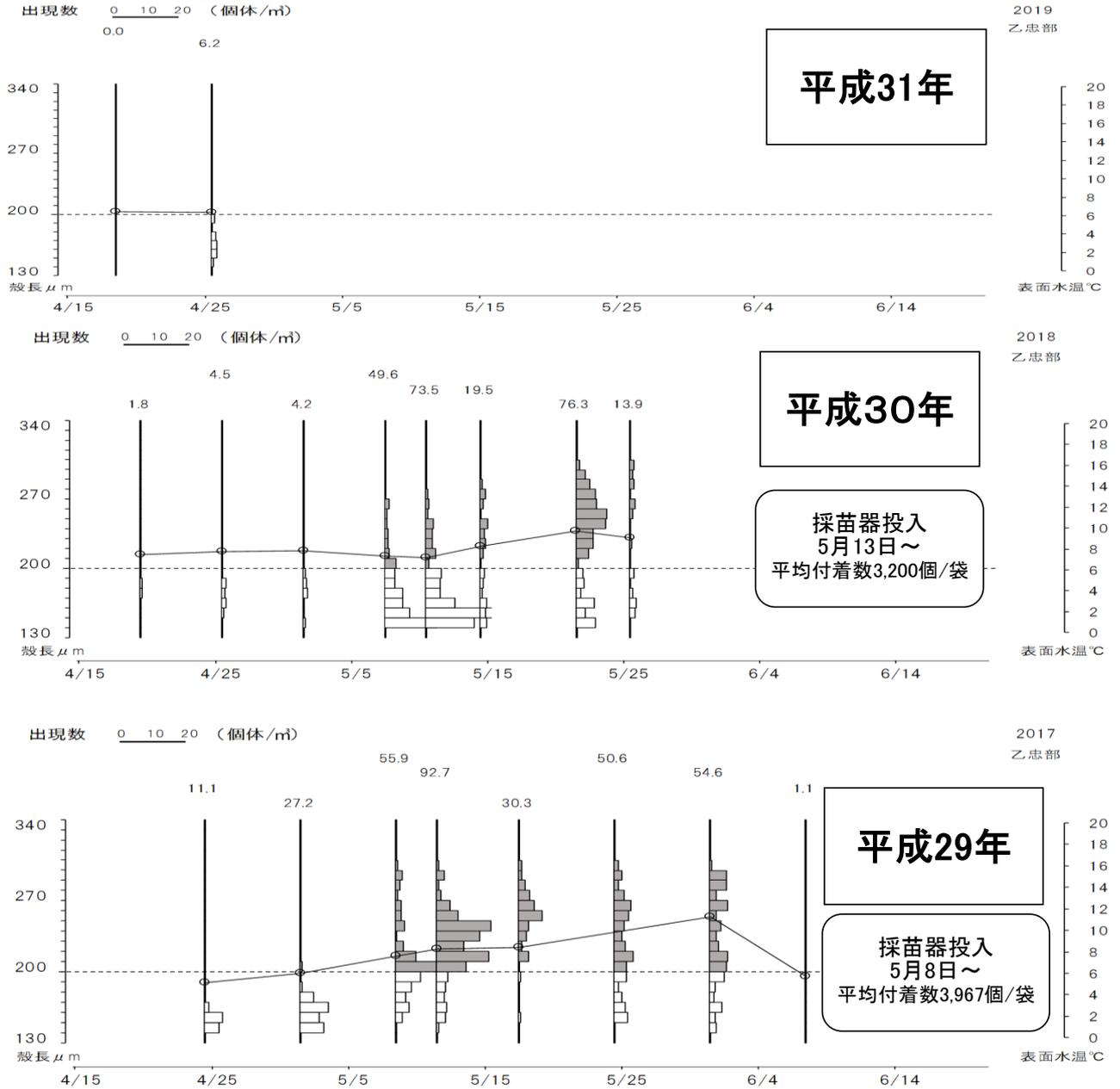
平成31年 水温℃

調査定点	4/18	4/25			
水深20m(陸)	0m	5.5	6.6		
	5	5.0	6.5		
	10	4.8	6.5		
	15	4.7	6.4		
	20	4.7	6.4		
水深25m(中)	0m	6.5	6.5		
	5	4.9	6.4		
	10	4.9	6.4		
	15	4.7	6.4		
	20	4.7	6.3		
水深30m(沖)	25	4.7	6.3		
	0m	6.4	6.4		
	5	5.0	6.3		
	10	4.7	6.3		
	15	4.7	6.2		
20	4.7	6.2			
25	4.7	6.2			
30	4.7	6.2			



● 殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



他地区の情報

成熟度調査

4/23 羽幌(2年貝) : 18.1(産卵中)

浮遊幼生調査

4/19	臼谷	浮遊幼生数	2.5個/トン	サイズ140～160μm
4/22	遠別	浮遊幼生数	0～5.3個/トン	サイズ 130～170μm
4/22	苫前	浮遊幼生数	1.1～1.4個/トン	サイズ130～170μm
4/22	羽幌	浮遊幼生数	1.8～5.0個/トン	サイズ130～160μm
4/22	石狩	浮遊幼生数	7.1個/トン	サイズ140～180μm
4/22	雄武	浮遊幼生数	2.8～3.5個/トン	サイズ140～160μm
4/23	紋別	浮遊幼生数	1.4個/トン	サイズ150～160μm